

東北新幹線はやぶさ時代に

『成長・進化』する

企業の知的財産活用術

平成23年

● 日時 **1月18日(火)** 13:30 ~ 16:45

● 場所 **青森国際ホテル 3階 孔雀の間**
(青森県青森市新町1-6-18 電話(017) 722-4321)

● 定員 **80名** 対象者: 中小企業・団体、一般、自治体など **参加費無料**



東北新幹線全線開業 (H22.12.4) 新青森駅

◆ プログラム

13:40~15:00 (80分)

テーマ
I

経営に効く知財戦略はどこが違うのか?

~中小企業の事例からみる7つの知財力~

特許取得などの知財活動に力を入れながら、無駄な支出と感じてしまっている企業、経営に不可欠のものと考えている企業、その違いはどこから生じるのでしょうか。先進的な中小企業の事例を交えながら、経営に役立つ知財戦略の考え方について解説します。



講師: **土生 哲也 弁理士**
土生特許事務所 所長

1989年京都大学法学部卒、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。知的財産権担保融資制度の創設を担当、同行系ベンチャーキャピタルでの業務経験を経て、2000年弁理士登録、2001年に土生特許事務所を開所、金融機関やITベンチャーの知的業務に関り、各種公開セミナーや大手メーカーの社内研修等の講師を数多く務めている。著書に「よくわかる知的財産権担保融資」、「知的財産の分析手法」、「経営に効く7つの知財力」など。

15:10~15:55 (45分)

テーマ
II

“あおり企業”の元気を高める アイデアの創造と特許戦略



講師: **鈴木 壮兵衛 弁理士・工学博士**
そうべえ国際特許事務所 所長(日本弁理士会会設 青森事務所 運営弁理士)

静岡大学工学部電子工学科と東北大学大学院工学研究科博士課程を卒業、1978年から1993年まで、財団法人 半導体研究振興会 半導体研究所 主任研究員として勤務、1996年弁理士登録。光通信の3要素(半導体レーザー、光ファイバ、pinフォトダイオード)をすべて発明された西澤先生の指導を受けて20年間、(財)半導体研究振興会において研究開発に携わり、東北インテリジェントコスモス構想の設立時(1989年)の最初の時限会社にも参画。

15:55~16:40 (45分)

テーマ
III

食産業を活かした新商品の ビジネス化と知的財産



講師: **三浦 誠一 弁理士**
三浦特許商標事務所 所長(日本弁理士会会設 青森事務所 運営弁理士)

2003年弁理士登録、2005年「三浦特許商標事務所」経営。2006年特定侵害訴訟代理業務の付記登録。審決取消訴訟事件の「コンピュータ・ワールド事件」を担当、また、弁理士受験生ゼミの講師として、弁理士試験対策指導。現在、日本弁理士会関東支部及び東北支部所属、日本弁理士会東京委員、日本弁理士会知財支援センター委員、関東支部・(社)発明協会青森支部主催の相談員担当

共催 / 日本弁理士会、日本弁理士会東北支部、青森県

後援: 特許庁、東北経済産業局、青森市、弘前大学、八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、青森県立保健大学、地方独立行政法人青森県産業技術センター、全国農業協同組合連合会青森県本部、青森県漁業協同組合連合会、社団法人青森県りんご対策協議会、青森県商工会議所連合会、青森県中小企業団体中央会、青森県商工会連合会、一般社団法人青森県工業会、社団法人青森県物産振興協会、財団法人21あおり産業総合支援センター、社団法人発明協会青森県支部(以上予定)

知的財産フォーラム in 青森

開催主旨

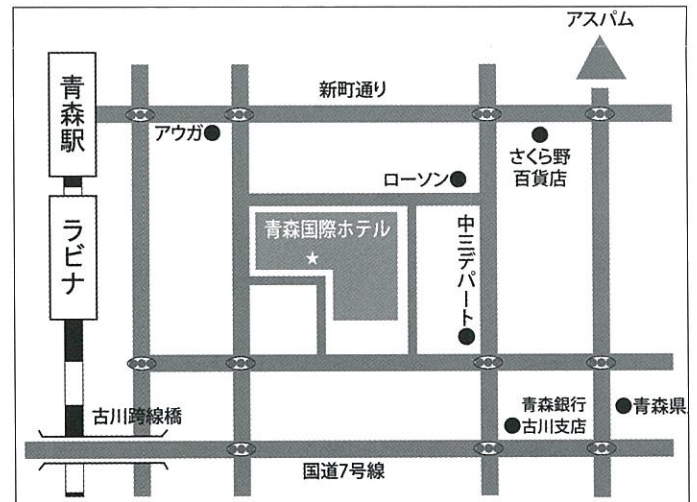
日本の企業の99%以上を占める中小企業の多くは、昨今の景気の低迷、中国を始めとする新興国による安価な製品の流通等により、極めて厳しい経営状態にあります。しかしながら、このような状況下にあっても、知財を適切に活用することにより、好業績をあげ、高い市場占有率を誇る製品を数多く輩出している中小企業も少なからず存在します。

日本弁理士会は、中小・ベンチャー企業を支援するため、自治体等の公的機関や団体と連携しながら、地域知財の支援活動を全国各地で行っております。

本フォーラムでは、このような厳しい経済状況のもと、東北新幹線全線開業をビジネスチャンスとして捉え、本県の中小企業等が開業効果を経営に活かして、「売り上げを伸ばす」手法の一つとして、知的財産の活用をいかにすべきかを提案し、地域産業の元気を創出していくことを目指します。

◎プログラム

13:00	開場
13:30 (10分)	開会挨拶 日本弁理士会副会長 松浦 喜多男 青森県商工労働部長 櫻庭 洋一
13:40 (80分)	経営に効く知財戦略はどこが違うのか? ～中小企業の事例からみる7つの知財力～ 講師：土生 哲也 弁理士
15:00 (10分)	休憩
15:10 (45分)	“あおり企業”の元気を高める アイデアの創造と特許戦略 講師：鈴木 壮兵衛 弁理士
15:55 (45分)	食産業を活かした新商品の ビジネス化と知的財産 講師：三浦 誠一 弁理士
16:40 (5分)	閉会挨拶 日本弁理士会東北支部長 須田 篤
16:45	フォーラム終了



●交通のご案内

- ・JR青森駅より徒歩約5分・車で約1分
- ・東北自動車道青森中央ICから車で約15分
- ・青森空港からタクシーで20分

◎お申込み方法

下記参加申込書に必要事項を記入の上、FAXしていただくか、同様の内容をメールでお送りください。

FAX: 017(734)8116

E-mail: sozoka@pref.aomori.lg.jp

◎申込期限 平成23年1月14日(金)

◎お問い合わせ先

青森県知的財産支援センター(商工労働部新産業創造課)

担当: 種市(タネイチ) TEL: 017(734)9417

日本弁理士会

担当: 外崎(トノサキ) TEL: 03(3519)2361

----- 切らずにこのまま送信してください。 -----

FAX: 017(734)8116 知的財産フォーラム in 青森

日本弁理士会 知財支援フォーラム

参加申込書

氏名	フリガナ	フリガナ
住所	フリガナ	
	〒	—
連絡先 <small>会社名の場合には部署・役職等もご記入ください</small>	会社名	
	TEL. ()	FAX. ()
	E-mail:	